

2021（令和 3）年度 福岡大学入学者選抜の変更について（予告）

福岡大学では、文部科学省「平成 33 年度入学者選抜実施要項の見直しに係る予告（通知）」を踏まえ、2021（令和 3）年度入学者選抜にかかる概要、変更点についてお知らせします。

なお、今回の公表内容については、今後追加修正が生じる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。最終的な詳細については、2021 年度入学試験要項で告知します。

1. 入試区分および名称の変更

変更前(2020 年度入試)		変更後(2021 年度入試以降)	
AO 入試	法学部	総合型選抜	総合型選抜(法学部)
	商学部・商学部第二部		総合型選抜(経済学部)
	スポーツ科学部		総合型選抜(商学部・商学部第二部)
			総合型選抜(工学部)
			総合型選抜(スポーツ科学部)
			アスリート特別選抜
推薦入試	A 方式推薦入試	学校推薦型選抜	学校推薦型選抜(A 方式)
	地域枠推薦入試		学校推薦型選抜(地域枠)
	指定校推薦入試		指定校推薦型選抜
	附属推薦入試		附属校推薦型選抜
	B 方式推薦入試		※総合型選抜に移行
	スポーツ特別推薦入試		※総合型選抜に移行
一般入試	一般入試(系統別日程)	一般選抜	一般選抜(系統別日程)
	一般入試(前期日程)		一般選抜(前期日程)
	センタープラス型入試		前期日程・共通テスト併用型選抜
	大学入試センター試験利用(I 期)		共通テスト利用型選抜(I 期)
	大学入試センター試験利用(II 期)		共通テスト利用型選抜(II 期)
	一般入試(後期日程)		一般選抜(後期日程)

注 1：実施する制度は学部・学科によって異なる。

注 2：上記のほか、特別選抜（社会人選抜、帰国子女選抜、学部留学生選抜、編・転（学士）選抜、スポーツ科学部特別募集）を実施する。

2. 大学入学共通テスト（現行の大学入試センター試験）の利用について

- 大学入学共通テスト(以下、「共通テスト」という。)については、一般選抜のうち、①前期日程・共通テスト併用型選抜、②共通テスト利用型選抜(I 期)、③共通テスト利用型選抜(II 期)の 3 つの制度で活用します。
- 共通テストの国語と数学の成績利用については、マーク式に加え、記述式問題の成績も評価対象とします。

3. 英語の資格・検定試験の活用について

- 英語の資格・検定試験等(4 技能に限る)の活用については、共通テストを利用する入試制度にて活用することとし、個別選抜（系統別日程・前期日程・後期日程）での活用の予定はありません。
- 英語の資格・検定試験等(4 技能に限る)の活用にあたっては、現行の「みなし得点（10 割換算・8 割換算）」は廃止し、認定試験の成績を C E F R による対照表に基づき、共通テストの英語の点数に加点する方式に改めます。なお、どの程度の加点にするかについては、今後検討します。

4. 一般選抜における調査書等の活用について
- ・ 調査書や志願者本人が記載する資料については、志願者数の多さや日程的な問題から、適切に評価することは困難と判断し、以下のとおり取り扱います。
 - ① 医学部医学科・スポーツ科学部を除く学部・学科
一般選抜においては、調査書を合否判定に利用しませんが、出願資格等の確認や入学後の学習指導上の参考として活用します。
 - ② 医学部医学科
調査書を面接時の参考資料として活用します。
 - ③ スポーツ科学部
 - スポーツ科学部は、一般選抜の前期日程（小論文型）、共通テスト利用型選抜（I期）、後期日程において、調査書・スポーツ活動歴調査書を評価の対象とします。
 - 健康運動科学部は、一般選抜の前期日程、共通テスト利用型選抜（I期）、後期日程において調査書を評価の対象とします。
5. 総合型選抜（現行：AO入試）の主な概要と変更点等について
- ・ 出願時期を現行の8月から9月以降に変更します。
 - ・ 学校推薦型選抜の出願期間を考慮したうえ、合格発表は11月に行います。
 - ・ 選考方法については、原則として現行通りとし、調査書の記載内容（英語の4技能資格含む）や本人の記載する資料を書類選考や面接時の参考資料として積極的に活用します。
 - ・ 現行のB方式推薦入試（経済学部・工学部）を総合型選抜へ移行し実施します。なお、学校長の推薦に代わり自己推薦となりますが、評定平均値の出願要件は維持します。
 - ・ 自己推薦書には受験生本人が高校生活等を振り返り、主体性・多様性・協働性に関する経験を記入することとします（面接時の参考資料として評価する）。
 - ・ 現行のスポーツ特別推薦入試を総合型選抜へ移行し、アスリート特別選抜として実施します。なお、学校長の推薦に代わり自己推薦となりますが、評定平均値の出願要件やクラブ長推薦は維持します。
6. 学校推薦型選抜（現行：推薦入試）の主な概要と変更点等について
- ・ 出願時期は11月以降とし、12月以降に合格発表を行います。
 - ・ 現行のスポーツ特別推薦入試は、総合型選抜に移行します。
 - ・ 学校推薦型選抜においては、小論文、プレゼンテーション、口頭試問、実技、教科・科目に係るテスト、資格・検定試験の成績、共通テスト等のうち、いずれかの活用を必須化することになっていることから、指定校推薦型選抜と附属校推薦型選抜については、面接と合わせて小論文試験を課すこととします。
 - ・ 学校長からの推薦書については、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」に関する評価を記載することが必須化されることから、調査書等の出願書類とあわせて面接時の参考資料として活用します。
 - ・ 学校推薦型選抜(A方式)と学校推薦型選抜(地域枠)については、現行通り、実施時期も考慮した作題としたうえで、2科目のテストを課します。
 - ・ 医学部医学科の学校推薦型選抜(地域枠)における出願資格を一部改め、高等学校または中等教育学校を令和3年3月卒業見込みの者および令和2年3月卒業者を対象とします。
※学校推薦型選抜(A方式)の出願資格と同じ
7. 一般選抜（現行：一般入試）の主な概要と変更点について
- ・ 一般選抜については、上記2.3.4.を除き、スケジュールを含め大きな変更はありません。
 - ・ 記述式問題の導入については、各教科・科目において、思考力・判断力・表現力等を適切に評価する作問に一層努めます。

以上